

よるにかける

作
文月奈緒子

登場人物
女A

女B

文字…会話

文字…心の声（心の声を言っている最中は椅子から離れる等、自由に動き回る）

舞台中央に椅子が二脚並んでいる。

下手の椅子は運転席、上手の椅子は助手席である。

Aが現れ、運転席側の車のドアを開けると運転席に座りシートベルトをつける。

バッグを抱えたBが現われ、助手席側の車のドアを開けると慌てて車に乗り込む。

B（ドアを閉め、後部の座席を見て）バッグ、後に置いても

B、驚いた様子で運転席を見る。

B 誰？

A、エンジンをかけて走り出す。

B あーーーーー！やってしまった！ー！なんで？なんで？なんで？こういう時に間違っって人の車に乗り込む？しかももしかかも後にあるのって死体よね？どう考えても死体よね？だから私を乗せて走り出したした。

え？え？って事は私、ヤバくない？めちゃくちゃヤバくない？

B …あの…降りしてください

A ……

B 降りして下さい

A …勝手に乗り込んどくせに

B 間違えたんです。待ち合わせの車と。私、慌てて

A そう

A あー！ー！どうして走り出しちゃったんだろう。間違いですよって降ろせばよかったのに。でも後を見たし。そしてばれた。絶対にはれた！

3

B 降りして下さい…私、見てません。私、何も見てません

A …何も見てないんなら、そんな事言わないでしょう

A もう、降ろせない。だけどどうする？このまま乗せたままでどうする？

B …じゃあ、私見ました。でも誰にも言いません。だから降りして下さい
さい

A そんなの信用できない

B 本当に本当に言いませんから

A 会ったばかりの人を信用できると思う？

B でも信じてください

A 無理

B じゃあ、私の事をどうするんですか？

A そんなの私が聞きたいわよ！一人殺すも二人殺すも同じっていうけど無理。絶対に無理！やっぱ、降ろす？どこかで降ろす？いや、もうどうしよう！

A どうすると思う？

B もうダメだ。これって一人殺すも二人殺すも同じってやつだね。きつとどこかの山中で埋められる

B のスマートフォンが鳴る。

B …出てもいいですか？

A いいわけないでしょ

B 彼からだと思うんです。あの駐車場で待ち合わせしてたのに、いつまでも私が車に乗り込まないから心配して

A …急用ができたなら今日は会えないって

B 絶対にすっぱかせない約束なんです

A 熱がでたとか

B 無理です

A 40度越えの高熱

B 無理です。人生がかかってるんです

A そんなに大切な待ち合わせなのに間違うなよ！ホント！あー！
ー！でも人生がかかっている約束をすっぱかしたら大騒ぎになるよね。
降ろす？やっぱり降ろす？

A (着信音に苛立って) うるさい！

B ごめんなさい。でも無理なんです

A : 今、そっちに向かってるって

B ありがとうございます！

A ほんとに行くわけないでしょ

B え？

A とにかくそう言って電話を切って。いい？待ち合わせの場所を間違えて

B ありえませんよ。大事な約束の場所を間違えるなんて

A 現に間違えたでしょ

B 場所は間違えていません。車を間違えただけ

A いいからそう言って電話をきって：でないと

B でないと

A でないとどうする？でもこのままじゃ

A 大変なことになるかも

B …わかりました

B、電話に出る。

B ごめんなさい…違うの違うの。待ち合わせ場所を間違えて…ほんとだって…逃げたんじゃない

A 逃げる？逃げるってどういう事？

B わかってる。大変な事になるのはわかってるって…とにかく今から行く…だって仕方ないでしょ。間違えちゃったんだから…場所を変えらる？…そうね、誰かに見つかったら

A は？

B わかった…絶対に生きて…生きて会いましょう

A はああ！？

B、電話を切る。

B …切りました

A いや、待って待って。どういう事？

B 今の話、聞かれた？…聞いていたとしたら大事な約束って事、わかって…いやいやいや。逃げるとか、見つかるとか、生きて会おうなんて話し

B 全部、聞いてました？

A 少しね

B 少しって

A 少しよ。少し

B 絶対に全部聞いていた！

しばしの間

B (彷徨うように) どこに向かってるんだろう

A (ハンドルから手を離して彷徨うように) どこに行けばいいんだろう
う

A、ハンドルを握る。

B …どこに行くんですか？

A …どこに行くと思う？

B …山

A やっぱ、山だね。山。その為にホームセンターに寄ってスコップ買ったんだし。あー！ホームセンターになんか寄らなきゃよかった。でなかったらこんな女が

A、Bを見る。

B え？私も山に埋められる？どうしよう。どうしよう。どうしよう。

B …私、手伝いますよ

A は？

B 埋めるの。そしたら共犯ですよ。そしたら誰にも言えませんか。だから埋めたら降ろして下さい

A なに言いだすの！この女

B なに言ってるの！私。でも

B いいアイデアだと思いませんか？

A …まずさ。後のアレ。何だと思っているの？

B …死体だと思ってます

A どうして？

B だって毛布みたいなのが人の形してて：顔が出てたら寝てるだけかと思うけど

A 確かに。顔を覆ったのは失敗だった

A ：悪いけど、後に手を伸ばして。で、毛布から顔を出して

B どうして！？

A 万が一、すれ違った車に中を見られたら

B 無理です！

A 一緒に埋めようっていう人が

B 無理無理無理。でもやしないと（Aを見て）私も埋められる――！

B やります

B 頑張れ頑張れ頑張れ。無理無理無理。頑張れ頑張れ頑張れ。無理無理無理。気合いだ気合いだ気合いだ――！

B、後に手を伸ばしてシーツをめくる仕草

B やりました

A ありがとう

B ：あの、こんな時にあれだけど、かなりのイケメンですね

A でしょ

B 誰なんですか？

A 恋人？

B こんな普通のおばさんに！

A こんな普通のおばさんにイケメンの恋人がいるって驚いた？

B いえ、そんな事

A 人間。どうしても譲れない事ってあるじゃない。私の場合、それが顔。でも顔がよくて性格もいいイケメンは私なんて相手にしないでしょ。で、顔以外を妥協していた結果、やっと付き合えたのがイケメンだけどクズ。どうしようもないクズ。すごいイケメンだけどね

B 羨ましいような羨ましくないような

A 私だって妥協してクズのイケメンと付き合っているんだから、おこうだって妥協してもいいと思うんだけど、そこはクズだからわかんないんだよね。当たり前みたいにお金を要求してくるし、言う事をきかないと暴力振るうし

B よく我慢できますね

A だってイケメンなんだから。暴力ふるう姿もかっこいい

B ちょっと理解できない

A だけどクズのイケメンと次々と付き合ってるうちに、もう一つ妥協できない事に気が付いたの。なんだと思う？

B さあ？

A 浮気。浮気だけは許せない

B でもクズなんだから浮気だって

A そう。それだけはダメって言ってるのにするのよね。クズだから。
で、今までのクズとはさっさと別れたけど、今回はカツとなって

B 出た！定番の言い訳！

A 更年期のせいかしら

B まさかの更年期！

A 更年期って怖いわよね

B …怖いですね

A 気をつけてね

B はい

しばしの間

B (彷徨うように)どこに向かってるんだろう

A (ハンドルから手を離して彷徨うように) どこに行けばいいんだろ
う

A、ハンドルを握る。

B どの山にむかっているんですか？

A …どの山だと思う？

B …山の名前ってよくわからなくて。

A だったら聞いてもわかんないでしょう。山は山よ

B、スマートフォンが鳴ると、すぐに電話に出る。

A ちょっと

B …今、どこ？…そう…あのね。待ち合わせ場所、変えない？…山…
山だったら人目につかないでしょ。ね？…そこから近い山ってどこ？…
かじか山 (小声で) ひょっとしてそこですか？

A、うなずく。

B 今からタクシー拾って向かうから…もちろん、タクシーは途中で降りて歩く…絶対に見つからないようにする

A やっぱヤバくない？絶対にヤバくない？

B 万が一、見つかったら一人だけで逃げて

A 犯罪の匂い

B (スマホを切って) さっさと片付けましょう

A 怖い

A …今の電話

B はい？

A 相手は誰？

B …恋人です

A …なんかヤバい感じだったけど

B え？

A 教えてくれてもいいでしょ。こっちの事は全部話したんだし

B 確かに。言おうか言わないか言おうか言わないか

B …本当に聞きたいですか？

A あれ？もし本当に犯罪だったら巻き込まれるかも

A やっぱ、言わなくていい（車を停めて）ここで降りて

B は？

A 降りたと言って言ってたでしょ

B 今、降ろされたら困ります！

A だってヤバイ感じじゃない。私、犯罪に巻き込まれたくない

B 犯罪って。そっちは人殺しでしょう。私はただの詐欺です

B 言っちゃった！

A 詐欺！？

B …そっちの方が重罪ですよ

A そうだけど…でもこっちの方が罪が軽くなる可能性もあるよね。殺したのはクズだから。暴力ふるうクズ

B いやいや。いくらなんでも。殺人と詐欺ですよ。それにクズって言うって一般人でしょ。こっちの相手は暴力団

A 暴力団！？

B だから一般人相手の詐欺よりも罪が軽いつて、彼が

A そんなわけないでしょ！さっさと降りて

B かじか山に着いたら降ります

A 巻き込まれたくないの。暴力団同士の抗争に

B 暴力団同士って。こっちは二人ですよ。それに無理やりお金を奪った訳じゃなくて、オレオレ詐欺みたいな。私は受け子で、これから彼にお金を渡して一緒に逃げるんです

A 逃げるってどこに

B どこって

B どこに逃げるんだろう？

B 海外？

A なんて疑問形？

B 海外じゃなくてもどこかに：逃げるんです。二人で

A ：あのさ、本当に二人で逃げるの？

B え？

A お金だけ取られるって可能性ない？

B そんな事：

A 信用できる人なの？暴力団相手の詐欺って事はヤバい人でしょ

B ：一般的にはヤバい人かもしれないけど、私には優しい人です

A あー！絶対にヤバい人だ。だって恋人に受け子なんてさせる？

B そっちみたいに暴力とかふるわないからクズでもないし

A いや、そっちもクズでしょ。そうとうなクズ

A どこで出会ったの？

B ：出会い系

A 出会い系か

B でも真面目な出会い系ですよ。中高年が中心の

A わかるよ。私もそっちからだし

B …クズと一緒にしないで下さい

A …ヤバイ人と一緒にしないで下さい

A、B ふん（そっぽを向く）

しばしの間

B （彷徨うように）どこに向かってるんだろう

A （ハンドルから手を離して彷徨うように）どこに行けばいいんだろう
う

A、ハンドルを握る。

B かじか山に向かってるんですね

A かじか山ってどこにあるんだろうね

B どこに向かってるんですか！

A さあ？

B …降ろして下さい

A 一緒に埋めてくれるんでしょう

B 降ろして下さい

A 一緒に埋めたらね

B お互い犯罪者なんだから、このまま降りても何も言いません

A そうなんだけど

A そうなんだけど。ここで降ろしたらヤバい気がする

A 夜の山って危険でしょ

B そんな事はわかってます。でも約束したから

A 真面目か！

B ですよ。こう見えても、私、真面目なんです

A いや、どこから見ても真面目でしょ

B 犯罪なんかとは無縁に生きてきて

A 私だってそう

B 一人っ子で、親の介護で仕事辞めて。周りからは偉いって褒められました。けど、介護が終わったらただの無職の中年女

A 重い話になってきた

B すると今度は「一人で生きていけるの？」って

A 好き勝手生きてきた私には重過ぎる

B でもこの歳で相手を見つけるのって難しいじゃないですか

A だから出会い系に

B です。でも付き合ってみると実は既婚者とか

A あるある

B だから彼：内崎さんって言うんですけど、彼が会社経営っていうのも話し半分に聞いていて。まあ、実際に会社は経営してたんです。暴力団のフロント企業。それ、わかった時、真面目に生きていて、結局、これかって。真面目なんて意味ないですよ。そこに大きなお金が動く話が詐欺なんですけどね。成功したら二人でどこかに逃げて幸せになろうって

A なれないでしょう。どう考えたって

B まあ、そうなんだけど。ここまでくると現実感がなくて

A …ねえ。名前は？

B 名前？

A 教えたくないならいいけど。あ、私はミタムラサキコね

B …スズキキョウコです

A で、キョウコさん、さあ。本当に行くの？かじか山

B ……

A ざっと話を聞いただけでもヤバいっていうか、最悪、殺されるんじゃない？

B ないとは言いきれない。けど

B …大丈夫です

A そういうしかないよね。でもなあ。もし本当に殺されたら、私が殺したみたいで。一人殺すも二人殺すも同じってわけじゃないし。いや、もう

A 死んでほしくないんだよね

B はい？

A これも何かの縁だし

B のスマートフォンが鳴る。

A 出ないで！

B でも

A 今、どこにいるかなんてわからないでしょう。だったら逃げられる。どこにでも

B どこにでもって、山にじゃないですか？

A 行くよ。埋めに。一緒に埋めに。でも、かじか山じゃない

スマートフォンの着信音がゆっくりと小さくなる。

しばしの間

B (彷徨うように)どこに向かってるんだろう

A (ハンドルから手を離して彷徨うように)どこに行けばいいんだろう

A、ハンドルを握る。

B :後悔してないですか。人を殺した事

A してるに決まってるでしょ。でも後悔先に立たず

B 先に立ってたら殺しませんでした？

A そりゃね

B ですよ

A だいたいこんなに簡単に死ぬなんて思わなかった。ゴルフの打ちっぱなしに行ってたクズを迎えに行ったら、後部座席で寝ちゃったのよね。それで毛布をかけようとしたら、寝言で女の名前を。で、カッとなってゴルフクラブでぶん殴って

B じゃあ、寝たままあの世に

A クズにしては幸せな死に方だったかも

A 今となってはそっちの方が後悔が大きい

A 私も真面目に生きてきたのよ？クズを養うためにせっせと働いて。その結果がこれってねえ

B でもクズとはいえ、イケメンをとつかえひつかえは羨ましいです。
私なんか

A 私なんか

A、B もうどうしようもない

B のスマートフォンが鳴る。

B、車の窓を開けてスマートフォンを投げ捨てる。

A ちょっと

B もうどうでもいい

しばしの間

B (彷徨うように) どこに向かってるんだろう

A (ハンドルから手を離して彷徨うように) どこに行けばいいんだろう
う

A、ハンドルを握る

A 今、何時かな

B さあ

A 夜が明けるまでもう少し？

B その前に埋めないと。クズを。山に。どこにしますか？

A そうねえ。でも山なんかいくらでもあるし

B ありますね。

A （車を停めて）：ほんとに一緒に埋めるの

B 今更

A どこかで降りてもいいんだよ

B 降りませんよ

A お金持って警察に行けば自首って事で罪は軽くなるだろうし、安全でしょう

B ：ひょっとして迷惑なんですか。ですよね。暴力団に追われることになるかもしれないし

A いや、私だってそのうち、警察に追われるかもしれないし、追手が増えても

B 私もです。夜が明ける前にさっさと埋めちゃいましょう

A ：そのお金も埋めちゃう？

B これは貰っておきます。退職金です。真面目を辞める退職金

A （小さく笑って）真面目を辞める退職金

B で、二人ではあっと使いましょう

A ぱあっとって。いくらあるの

B 五千万

A そんな大金。ぱあっと使ったらばれるって

B ：じゃあ、埋めるか

A ：ちよっとだけ贅沢をするのは？少しずつ。十年もあれば使いきれ

るんじゃないかな

B それって

A いや？

B いやじゃないです

A じゃあ、クズを埋めたらそのままどこかに行っちゃおうか

B いいですね

A ほんとに？

B ほんとに

A キョウコさんはどこに行きたい？

B …あの、私、キョウコじゃなくて洋子なんです

A ああ

B ちょっと警戒して

A わかる。私もサキコじゃなくて、由紀子だから

B あー！

A でもこれからはキョウコとサキコでいこうか

B いきましょう

A …キョウコさん。夜は明けると思う？

B 明けない夜はありません。ただ土砂降りかもしれない

A …止まない雨はない

B ですね

A とりあえず行くか。どこかの山に。クズを埋めに

B 行きましょう！

A 行こう！

A、B　（拳をあげて）おーーーーー！

A、車のエンジンをかける。

走り出した車の加速するエンジン音がどんどん大きくなる。

終